

『牧野富太郎/植物学雑誌(1910年)』



たろうかじゃ
太郎冠者



「最新椿百科」掲載写真

1910年牧野富太郎は本品種をトウツバキの変種として記載し、和名をスキヤ(数寄屋)とした。この和名は、他のツバキにも使用されているために、1952年ウラク(有楽)に変更。日本各地に残る太郎冠者の古木を用いたDNA検査結果では、一個体から増殖されたクローンであることが判明している。
栽培植物の学名は
(*Camellia wabiske* Uraku)
「最新椿百科」の記載より

制作: 年 月 日

作者名 (ニックネーム)	
-----------------	--

ご応募の際は 忘れずに裏面に 住所・氏名をお書きください